

新型コロナワクチン接種後の血小板減少症を伴う血栓症疑いとして
製造販売業者から報告された事例の概要
(コミナティ筋注、ファイザー株式会社)

1. 報告状況

- 前回の集計対象期間（2月20日）以降、コミナティ筋注の副反応疑い報告において、製造販売業者から血栓症（血栓塞栓症を含む。）（血小板減少症を伴うものに限る。）（TTS）疑いとして報告された事例が8件増加し（うち、3回目接種後の事例の増加は6件）^{※1}、令和3年8月3日から令和4年3月20日までに報告されたTTS疑い事例は計53件（うち、3回目接種後の事例は9件）^{※2}となった。

※1 製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。増加数は取り下げ数を含めた数値であるため、取り下げ状況によっては、3回目接種後の副反応疑い事例の増加数が1～3回目接種後の報告の増加数を上回ることや、累計報告件数が前回の集計期間時から減少することがある。

※2 令和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたもの。

2. 専門家の評価

- 令和4年3月20日までに報告された53事例を対象に、専門家の評価を実施（別紙1）。
- 評価結果の概要は、次のとおり。

ブライトン分類 因果関係評価	総数								
	1	1-H	2	2-H	3	3-H	4	5	
α	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β	0	0	0	0	0	0	0	0	0
γ	53	13	0	3	0	2	0	22	13

(参考1) 接種回数^{注1}別評価結果 (ブライトン分類レベル1～5)

(令和3年8月3日～令和4年3月20日)

(1) 1回目接種

	総数									
		1	1-H	2	2-H	3	3-H	4	5	
α	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
γ	13	4	0	1	0	0	0	0	3	5

(2) 2回目接種

	総数									
		1	1-H	2	2-H	3	3-H	4	5	
α	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
γ	31	9	0	2	0	2	0	11	7	

(3) 3回目接種

	総数									
		1	1-H	2	2-H	3	3-H	4	5	
α	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
γ	9	0	0	0	0	0	0	8	1	

(4) 接種回数不明

	総数									
		1	1-H	2	2-H	3	3-H	4	5	
α	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
γ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注1 : 接種回数は製造販売業者の調査に基づく。1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

(参考2) ブライトン分類レベル1～3の報告頻度(令和3年8月3日～令和4年3月20日)

(1) 接種回数別報告頻度

接種回数	レベル1～3の報告件数/ 推定接種回数 ^{注1}	100万回あたりの報告件数
1回目	5件/35,264,614回接種	0.1件
2回目	13件/44,495,954回接種	0.3件
3回目	0件/26,096,684回接種	0件
合計 ^{注2}	18件/105,857,252回接種	0.2件

注1 : 推定接種回数(首相官邸Webサイト(3月23日時点掲載データ参照))。推定接種回数については、集計期間に計上された推定接種回数の差分により概算しているため、1回目(又は2回目)推定接種回数より2回目(又は3回目)推定接種回数が上回ることがある。

注2 : 「合計」の「報告件数」には、接種回数が不明なものも含む。

(参考3) ブライトン分類レベル1～3の年齢別性別報告件数(令和3年8月3日～令和4年3月20日)

(1) 接種回数総計

年齢	報告件数			
	男性	女性	性別不明	
0～4歳	0件	0件	0件	0件
5～9歳	0件	0件	0件	0件
10～14歳	0件	0件	0件	0件
15～19歳	0件	0件	0件	0件
20～24歳	0件	0件	0件	0件
25～29歳	0件	0件	0件	0件
30～34歳	0件	0件	0件	0件
35～39歳	1件	0件	1件	0件
40～44歳	1件	1件	0件	0件
45～49歳	1件	1件	0件	0件
50～54歳	0件	0件	0件	0件
55～59歳	3件	3件	0件	0件
60～64歳	1件	1件	0件	0件
65～69歳	1件	0件	1件	0件
70～74歳	5件	3件	2件	0件
75～79歳	1件	1件	0件	0件
80歳以上	3件	1件	2件	0件
不明	1件	1件	0件	0件
合計	18件	12件	6件	0件
(参考) 65歳以上	10件	5件	5件	0件

(2) 1回目及び2回目接種計

年齢	報告件数	性別		
		男性	女性	性別不明
0～4歳	0件	0件	0件	0件
5～9歳	0件	0件	0件	0件
10～14歳	0件	0件	0件	0件
15～19歳	0件	0件	0件	0件
20～24歳	0件	0件	0件	0件
25～29歳	0件	0件	0件	0件
30～34歳	0件	0件	0件	0件
35～39歳	1件	0件	1件	0件
40～44歳	1件	1件	0件	0件
45～49歳	1件	1件	0件	0件
50～54歳	0件	0件	0件	0件
55～59歳	3件	3件	0件	0件
60～64歳	1件	1件	0件	0件
65～69歳	1件	0件	1件	0件
70～74歳	5件	3件	2件	0件
75～79歳	1件	1件	0件	0件
80歳以上	3件	1件	2件	0件
不明	1件	1件	0件	0件
合計	18件	12件	6件	0件
(参考) 65歳以上	10件	5件	5件	0件

(3) 3回目接種

年齢	報告件数	性別		
		男性	女性	性別不明
0～4歳	0件	0件	0件	0件
5～9歳	0件	0件	0件	0件
10～14歳	0件	0件	0件	0件
15～19歳	0件	0件	0件	0件
20～24歳	0件	0件	0件	0件
25～29歳	0件	0件	0件	0件
30～34歳	0件	0件	0件	0件
35～39歳	0件	0件	0件	0件
40～44歳	0件	0件	0件	0件
45～49歳	0件	0件	0件	0件
50～54歳	0件	0件	0件	0件
55～59歳	0件	0件	0件	0件
60～64歳	0件	0件	0件	0件
65～69歳	0件	0件	0件	0件
70～74歳	0件	0件	0件	0件
75～79歳	0件	0件	0件	0件
80歳以上	0件	0件	0件	0件
不明	0件	0件	0件	0件
合計	0件	0件	0件	0件
(参考) 65歳以上	0件	0件	0件	0件

(参考4) TTSに係るブライトン分類レベル

○症例定義に合致するもの

- ・レベル1：TTS確定例 (Definite case TTS)
- ・レベル2：TTSの可能性が高い (Probable case TTS)
- ・レベル3：TTSの可能性 (Possible case TTS)

※発症から100日以内にヘパリンの投与歴がある場合には”-H”を付して、レベル1-H、2-H、3-Hとする。

○症例定義に合致しないもの

- ・レベル4：TTSとして報告されたが、十分な情報が得られておらず、症例定義に合致すると判断できない
- ・レベル5：TTSではない

【別紙1】

新型コロナワクチン接種後の血小板減少症を伴う血栓症疑いとして製造販売業者から報告された事例の一覧
 (コミナティ筋注、ファイザー株式会社)
 (令和3年8月3日から令和4年3月20日までの報告分)

※評価記号

α:「ワクチンと症状名との因果関係が否定できないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例

β:「ワクチンと症状名との因果関係が認められないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例

γ:「情報不足等によりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの」

情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例

注:「No」は、全新型コロナワクチンに係る副反応疑い報告(製造販売業者からの報告)の通番。

2022年3月20日現在

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の因果関係評価	専門家のプライトン分類レベル	専門家の意見	備考
10737	25歳	女性	2021/07/13	2021/07/27 2021/07/27 2021/07/13 2021/07/26	不明	コミナティ筋注	ファイザー	FC5947	2回目	全身性強直性間代性発作; 妊婦未経験者	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 大脳静脈洞血栓症(大脳静脈洞血栓症) 頭痛(片頭痛) 妊婦時露露(妊婦時露露) 妊婦悪阻(妊婦悪阻)	未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 不明 不明	γ	4	妊婦中は血栓症のリスクが高まるが、血栓性素因に関する精査、MRIを含む画像検査の詳細、治療内容や経過の詳細は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。血小板減少を評価するための情報が不足しています。		
10968	53歳	男性	2021/07/14	2021/07/28 2021/07/28	14	コミナティ筋注	ファイザー	EY0573	1回目	直腸切除; 結腸癌; 肥満; 肺線維症; 高脂血症; 高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 小脳梗塞(小脳梗塞)	未記入 未記入	死亡 死亡	γ	5	未治療の高血圧と高脂血症があり、小脳梗塞発症のリスクを高めた可能性がある。検査所見や死亡に至った経過の詳細は得られておらず、情報不足と考える。		
10983	81歳	女性	2021/06/11	2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22 2021/06/22	11	コミナティ筋注	ファイザー	FA4597	2回目	出血性脳梗塞; 大脳静脈血栓症	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 意識障害(意識変容状態)意識レベルの低下) 昏睡(昏睡) 脳出血(脳出血) くも膜下出血(くも膜下出血) 麻痺(不全麻痺) 言語障害(言語障害) 摂食障害(過小食) 血腫(血腫) 浮腫(浮腫)	2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31 2021/07/31	後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり	γ	5	脳出血について、血圧コントロールは良好であり、脳出血の原因となるような器質的異常は認められていないが、脳梗塞の既往があり、脳血管障害のリスク因子を有していた可能性はある。抗凝固薬の投与により、出血が増大した可能性はある。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少を評価するための情報が不足しています。血栓症を評価するための情報が不足して、血栓症以外の基礎疾患は報告されておらず、"健康であった"とのみ記載されているが、発症前の内頸動脈狭窄や心原性脳塞栓症のリスク因子の有無は不明。広範な脳梗塞が原因で死亡に至ったと考えられるが、ワクチン接種が経過に与えた影響は評価不能である。新たな血小板減少の発症及び血栓症/血栓塞栓症の存在(頸動脈超音波による画像所見において、血栓あり(左内頸動脈の血流シグナル消失))がいずれも確認されていません。		
11023	71歳	女性	2021/06/24	2021/06/28 2021/06/28 2021/06/26 2021/06/28 2021/06/28	2	コミナティ筋注	ファイザー	FA5765	2回目	高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 脳ヘルニア(脳ヘルニア) 頸動脈閉塞(頸動脈閉塞) 転倒(転倒)	未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 死亡 死亡 不明	γ	1	新たな血小板減少の発症及び血栓症/血栓塞栓症の存在(頸動脈超音波による画像所見において、血栓あり(左内頸動脈の血流シグナル消失))がいずれも確認されていません。		

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの 日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の 因果関係評価	専門家の プライトン分類 レベル	専門家の意見	備考
11077	60歳	男性	2021/07/27	2021/07/28 2021/07/29 2021/07/28 2021/07/28 2021/07/27	0	コミナティ筋注	ファイザー	FF0843	2回目	不眠症: 高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少症(血小板数減少) 貧血(貧血) 口の感覚鈍麻(口の感覚鈍麻) 体調不良(体調不良)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	未回復 未回復 未回復 未回復 未回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	3		
11120	85歳	女性	2021/06/21	2021/06/27 2021/06/28 2021/06/29 2021/06/27 2021/07/18 2021/06/28 2021/06/24 2021/06/27 2021/07/18 未記入 2021/06/24 2021/06/28 未記入 2021/06/27 2021/06/28	3	コミナティ筋注	ファイザー	FA5829	1回目	報告なし	脳梗塞(脳梗塞) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 四肢静脈血栓症(四肢静脈血栓症) 食欲減退(食欲減退) APT延長(活性化部分トロンボプラスチン 時間延長) プロトロンビン時間延長(プロトロンビン時 間延長) 失見当識(失見当識) 関節腫脹(関節腫脹) 尿量減少(尿量減少) 国際標準比増加(国際標準比増加) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 滑液包炎(滑液包炎) 胸水(胸水) 脳血管発作(脳血管発作) 視力障害・低下(視力障害) 血小板減少症(血小板数減少)	2021/08/25 未記入	後遺症あり 未回復 未回復 未回復 未回復 未回復 未回復 未回復 不明 不明 不明 不明 不明 不明 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	脳梗塞について:患者背景の詳細は不明 であり、情報不足である。 血小板減少症を伴う血栓症について:コミ ナティ投与前後の血小板減少を評価する ための情報が不足しています。血小板減少 症が新たに発症していることを評価するた めの所見が得られていないことから、プ ライントンを「4」と評価いたしました。臨 床経過とともに血小板減少が増加してい ることから、新たな血小板減少が発現して いるものと考えます。 下肢静脈エコーによる画像所見において 血栓症(下肢静脈内)が確認されていま す。	
11201	73歳	女性	2021/08/04	2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/04	0	コミナティ筋注	ファイザー	FD1945	2回目	パーキンソン病: 変形性脊椎症: 手根管症候群: 手骨折: 末梢性浮腫: 歩行不能: 転倒: 骨粗鬆症: 高血圧: 麻痺	心肺停止(心肺停止) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 関節硬直・強直(関節硬直) 不適切な薬剤投与計画(不適切な製品適 用計画)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 死亡 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	確認された血小板数はやや減少している ものの、血小板減少を評価するための情 報が不足しています。 ・2回目の接種翌日に心肺停止状態とな り、救急搬送された後の測定結果であるこ と ・平時の血小板数が不明であること	
11351	98歳	男性	2021/07/30	2021/08/04 2021/08/04 2021/08/04 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/04 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05 2021/08/05	5	コミナティ筋注	ファイザー	FC9880	2回目	一過性脳虚血発作: 心筋細胞: 高尿酸血症	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) DIC(播種性血管内凝固) 塞栓症(塞栓症) 四肢痛(四肢痛) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難) 虚妄(虚妄) 皮疹・発疹・紅斑(紅斑) 紫斑(紫斑) 発熱(発熱) 胸水(胸水) チアノーゼ(チアノーゼ) 白血球数減少(白血球数減少) 皮下出血(皮下出血) 点状出血(点状出血)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	3	血栓症の存在が示唆されるが、情報は不 十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関 係は評価できない。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の因果関係評価 注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家の プライトン分類 レベル 注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家の意見	備考
11426	82歳	女性	2021/07/19	2021/07/29 2021/07/29 2021/07/21 2021/07/29 2021/07/21 2021/07/29 2021/07/29 2021/07/29 2021/07/21 2021/07/21 2021/08/07 2021/08/07 2021/08/07 2021/08/07 2021/07/29 2021/07/19 2021/07/19 2021/07/29 2021/07/29 2021/07/29 2021/07/29 2021/07/21 2021/08/08 2021/07/25	0	コミナティ筋注	ファイザー	FC9909	2回目	関節リウマチ; 食物アレルギー	多臓器不全(多臓器機能不全症候群) DIC(播種性血管内凝固) 血小板減少症(血小板数減少) 敗血症性ショック(敗血症性ショック) 肺炎(肺炎) 動脈解離(動脈解離) 膵臓梗塞(膵臓梗塞) 肝梗塞(肝梗塞) 腎機能障害・腎不全(急性腎障害) 自己免疫性溶血性貧血(自己免疫性溶血性貧血)自己免疫性溶血性貧血 血栓性微小血管障害症(血栓性微小血管症) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肝機能障害(肝障害) 血栓症(血栓症) ステューブンス・ジョンソン症候群(ステューブンス・ジョンソン症候群) 筋骨格痛(筋骨格痛) 転倒(転倒) 皮疹・発疹・紅斑(紅斑) 水疱(水疱) 皮膚障害(皮膚障害) 口腔内出血(口腔内出血) 代謝性アシドーシス(代謝性アシドーシス) 発熱(発熱)	未記入 2021/07/27	死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 死亡 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少を認めます。造影CTによる画像所見において血栓症(腹腔動脈と上腸間膜動脈)の存在が確認されています。	
11646	58歳	男性	2021/07/28	未記入 未記入 2021/08/07 2021/08/07 2021/07/28 2021/07/28 2021/08/07 2021/08/07 2021/08/07	0	コミナティ筋注	ファイザー	不明	1回目	下肢骨折; 四肢静脈血栓症; 尿路結石; 肺動脈血栓症; 肺塞栓症; 脂質異常症; 虫垂炎; 高コレステロール血症	APTT延長(活性化部分トロンボプラステン時間延長) フィブリノゲンダイマー増加(フィブリノゲンダイマー増加) 血小板減少症(血小板減少症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 胸痛(胸痛) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難(呼吸窮迫)) 凝固亢進(凝固亢進) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺動脈血栓症(肺動脈血栓症)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 軽快 軽快 軽快 軽快 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について:基礎疾患に肺動脈血栓症・下肢静脈血栓症に対する入院加療歴を有する58歳の男性です。血小板減少を認めます。	
11698	70歳	女性	2021/07/05	2021/07/20 2021/07/20	15	コミナティ筋注	ファイザー	EY5423	2回目	変形性関節症; 糖尿病	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症)	未記入 未記入	死亡 死亡	血小板減少症を伴う血栓症	γ	2	肺血栓塞栓症と診断する根拠に乏しく、突然死に至る可能性のある、その他の原因に関する検討の有無は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。血小板減少を認めます。血栓塞栓症に合致する臨床所見があります。血栓塞栓症を示唆するが確定ではない画像所見(心臓超音波検査における右室不可所見)を認めます。血栓塞栓症を示唆す	
11710	71歳	男性	2021/07/24	2021/08/03 未記入 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03 2021/08/03	10	コミナティ筋注	ファイザー	FD0348	2回目	深部静脈血栓症; 肺塞栓症	胸痛(胸痛) 肺浸潤(肺浸潤) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺炎(肺炎) 肺梗塞(肺梗塞) 胸膜炎(胸膜炎) 疼痛(疼痛) 炎症(炎症)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2021/08/13 2021/08/13 2021/08/13 2021/08/13 2021/08/13 2021/08/13 2021/08/13	不明 不明 軽快 軽快 回復 回復 回復 回復 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について:新たな血小板減少の発症及び血栓症/血栓塞栓症の存在(造影CTによる画像所見において、血栓症(両側肺動脈下葉枝、左肺動脈上葉枝内)あり)がいずれも確認されています。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家の意見	備考		
11837	57歳	男性	2021/07/20	2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25	0	コミナティ筋注	ファイザー	不明	2回目	タバコ使用者: 肥満	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少症(血小板数減少) 脳梗塞(脳梗塞) BNP増加(脳性ナトリウム利尿ペプチド増加) 心肥大(心肥大) 心筋壊死マーカー上昇(心筋壊死マーカー上昇) フィブリンDダイマー増加(フィブリンDダイマー増加) 好酸球増加症候群(好酸球増加症候群) 運動障害(運動機能障害) 紫斑(紫斑) 炎症(炎症) 倦怠感(倦怠感) 意識障害(意識容状態) 出血性素因(出血性素因) 脳血管発作(脳血管発作) 精神障害(精神症状) 皮下出血(皮下出血) 点状出血(点状出血)	2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25 未記入 未記入 未記入	後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	γ	2	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、これまでの経過で確認されていない出血症状が出現しており、新たに発症した血小板減少を認めています。患者は、血小板減少に加え、虚血性脳卒中、Dダイマーの上昇を認めることから、プライオン分類を「2」と評価しました。 頭部MRIにおいて、両側大脳半球に多発する高信号領域ありと報告されていますが、これは脳梗塞の他、好酸球形性脳症を疑う所見でもあり、骨髄生検においても好酸球増多加認められる等、下記の血液疾患を除外するための情報不足により他の明らかな原因の有無が評価できません。 ・好酸球増多数候群(HES類縁疾患) ・血栓性血小板減少症(TMA) ・免疫性血小板減少症(ITP) ・抗リン脂質抗体症候群(APS)	
11976	63歳	男性	2021/07/17	2021/07/25 2021/07/25 2021/07/25	8	コミナティ筋注	ファイザー	不明	1回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 脳血管発作(脳血管発作)	未記入 未記入 未記入	軽快 軽快 軽快	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少を新たに発症しておらずプライオン分類を「5」と評価しました。 血小板減少を評価するための情報が不足しています。	
12202	54歳	男性	2021/05/08	2021/05/12 未記入 未記入 未記入 2021/05/08	0	コミナティ筋注	ファイザー	ET9096	2回目	下肢静止不能症候群: 不眠症: 椎間板突出: 痔核: 腰痛	門脈血栓症(門脈血栓症) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 静脈閉塞(静脈閉塞) 血栓性脳卒中(血栓性脳卒中) 血小変減少症(血小板数減少)	2021/08/22 未記入 未記入 未記入 未記入	後遺症あり 不明 不明 不明 不明	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少を評価するための情報が不足しています。	
12420	80歳	男性	2021/06/19	2021/06/26 2021/06/26 2021/06/26 2021/06/26 2021/06/26	7	コミナティ筋注	ファイザー	不明	1回目	心臓弁置換: 心臓弁膜疾患	脳梗塞(脳梗塞) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 塞栓症(塞栓症) 塞栓性脳卒中(塞栓性脳卒中) 血小変減少症(血小板数減少)	未記入 未記入 未記入 未記入 2021	不明 軽快 軽快 回復	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、血栓症を評価するための情報が不足しています。 血小板減少を新たに発症しているものの、血栓症/血栓性脳卒中の発症及び血栓症/血栓性脳卒中の存在(超音波検査における深部静脈血栓症)がいずれも確認されていません。	
12559	72歳	男性	2021/08/08	未記入 2021/08/11 未記入 2021/08/10 2021/08/12 2021/08/10 2021/08/08 2021/08/08	0	コミナティ筋注	ファイザー	EY0583	2回目	器質化肺炎: 肺腺癌第2期	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少症(血小板数減少) 肺炎(肺炎) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 呼吸障害+呼吸不全(呼吸困難) 血圧低下(血圧低下) 皮疹・発疹・紅斑(紅斑) 倦怠感(倦怠感) 発熱(発熱)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 軽快	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、肺腺癌に対してオブジーブ投与中であり、因果関係は肯定も否定もできないとしました。 新たな血小板減少の発症及び血栓症/血栓性脳卒中の発症の存在(超音波検査における深部静脈血栓症)がいずれも確認されていません。	
12607	38歳	女性	2021/07/10	2021/07/23 2021/07/20 2021/07/20 未記入 2021/07/29 2021/07/20 2021/07/20 2021/07/21 2021/07/21 未記入 2021/07/20 2021/07/20	10	コミナティ筋注	ファイザー	FC5947	1回目	うつ滞性皮膚炎: 小児喘息: 末梢腫脹	脳出血(脳出血) 血小板減少症(血小板数減少) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症 深部静脈血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 肺動脈血栓症(肺動脈血栓症) 静脈瘤(静脈瘤) フィブリン分解産物増加(フィブリン分解産物増加) フィブリンDダイマー増加(フィブリンDダイマー増加) 片麻痺(片麻痺) 麻痺(麻痺) 脳血管発作(脳血管発作) 浮腫(末梢性浮腫) TTS(血小板減少症を伴う血栓症)	2021/12/26 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2021/08/27	後遺症あり 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 回復	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、新たに発症した血小板減少(37μg/uL)を認めます。 造影CTによる画像所見において血栓症(両側浅大腿動脈から末梢に高吸収域、左肺中葉、右左右肺動脈、左肺上葉動脈)が確認されています。 検査値異常(Dダイマーの著増:経過中の最高値07.0ug/ml)を認めず。 血小板減少を伴う血栓症の鑑別診断として、ADAMTS13活性の低下を認めます。TTPは除外可能ですが、その他の血液疾患を除外するための情報が不足しています。	
12612	48歳	男性	2021/04/05	2021/06/05 2021/06/05 2021/06/05 2021/06/05 2021/06/05 2021/06/05 2021/06/05	61	コミナティ筋注	ファイザー	EP9605	2回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 皮膚粘膜眼症候群(皮膚粘膜眼症候群) 静脈閉塞(静脈閉塞) 動脈損傷(動脈損傷) 塞栓症(塞栓症) 網膜出血(網膜出血) 眼帯不快感(眼帯不快感)	2021/08 2021/08 2021/08 2021/08 2021/08 2021/08 2021/08	回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	血小板減少症を伴う血栓症について、血栓症を評価するための情報が不足しています。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の因果関係評価 注：TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家のプライトン分類レベル 注：TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家の意見	備考
13015	40歳	男性	2021/08/05	2021/08/27 2021/08/27 2021/08/28 2021/08/27 2021/08/22 2021/08/27 2021/08/28 2021/08/28 2021/08/28 2021/08/28 2021/09/08	17	コミナティ筋注	ファイザー	FF4204	1回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 塞栓症(塞栓症) 脳出血(脳出血) 大脳静脈洞血栓症(大脳静脈洞血栓症) 頭痛(頭痛) 片麻痺(片麻痺) けいれん(痙攣発作) 意識障害(意識喪失状態) 麻痺(麻痺) 神経学的症状(神経学的症状) 脳浮腫(脳浮腫) 閉塞(閉塞)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	未回復 未回復 未回復 未回復 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について：血小板減少を認めます。MRIによる画像所見において血栓症(脳静脈洞)が確認されています。造影CT及び血管造影による画像所見において血栓症が確認されています。検査値異常(Dダイマーの著増)を認めます。抗血小板第4因子(PF4)抗体検査において、陰性が確認されています(ラテックス吸着法により)。血液疾患の既往を判断するために接種前の血小板の値が欲しいところですが、平時の血小板数を参考に推測はできると考えます。新たに血小板減少(15万/μL未満)を認めること。画像診断において血栓症/血栓塞栓症の存在が確認されていることからプライトン分類を「1」と評価するもの、以下の点等から接種との因果関係を判定するための情報が不足していると考えます。 ・鑑別診断に必要な情報の不足(TTP・ITP・APS等) ・抗体検査に関する情報の不足(抗PF4抗体(ELISA法))	
13089	47歳	男性	2021/08/31	2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/02 2021/09/01	1	コミナティ筋注	ファイザー	EW0203	2回目	体重増加: 統合失調症: 肥満	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少症(血小板減少症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 心臓停止(心臓停止) 意識消失(意識消失) 心筋梗塞(心筋梗塞) 心拡大(心拡大) 悪心・嘔吐(嘔吐) フィブリンDダイマー増加(フィブリンDダイマー増加) 高血糖(血中ブドウ糖増加) 転倒(転倒) アシドーシス(アシドーシス) 発熱(発熱)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 死亡 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	肺塞栓症が疑われたが、診断根拠に乏しく、死亡再画像診断でも明らかな死因は不明であった。剖検は実施されなかった。ワクチン接種と死亡の因果関係は情報不足で評価できない。	
13374	67歳	女性	2021/07/27	未記入 2021/08/06 2021/08/27 2021/08/27 2021/08/20 2021/08/20 2021/07/30	3	コミナティ筋注	ファイザー	FC5947	2回目	帯状疱疹: 末梢性浮腫: 痛風: 脊椎圧迫骨折	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少症(血小板減少症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 血栓症(血栓症) 肺動脈血栓症(肺動脈血栓症) 皮疹・発疹・紅斑(斑状皮疹)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	軽快 軽快 軽快 軽快 軽快 軽快 軽快	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について：血小板減少を認めます。造影CTによる画像所見において血栓症(左下肢、肺動脈)が確認されています。検査値異常(Dダイマーの増加)を認めます。抗血小板第4因子(PF4)抗体検査において、陰性が確認されています。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名（PT名）	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の 因果関係評価	専門家の プライトン分類 レベル	専門家の意見	備考
15438	73歳	女性	2021/07/12	2021/08/23 2021/08/23 2021/08/23 2021/08/23 2021/08/23 2021/07/17	5	コミナティ筋注	ファイザー	EY5420	2回目	ぶどう膜炎; サルコイドーシス; 体重減少; 内出血発生の増加傾向; 動悸; 心房細動; 心拍数異常; 扁桃炎; 甲状腺機能低下症; 異物感; 百日咳; 細菌性耳下腺炎; 肺門リンパ節腫脹; 自己免疫性甲状腺炎; 虫垂炎; 頻脈; 食欲減退	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少性紫斑病(免疫性血小板減少症) 血小板減少症(血小板数減少)血小板減少症(血栓症(血栓症)) 血栓症(血栓症) 倦怠感(倦怠感) 口腔咽頭不快感(口腔咽頭不快感)	未記入 未記入 未記入 未記入 2021/08/25	軽快 軽快 軽快 軽快 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について報告された血小板減少は、特発性血小板減少性紫斑病である蓋然性が高いため、プライトン分類を「5」とします。	
15721	40歳	男性	2021/09/25	2021/10/15 2021/10/05 2021/10/05 2021/10/13 2021/10/15	10	コミナティ筋注	ファイザー	FF2018	2回目	アンチトロンビンIII欠乏症; タバコ使用者; プロテインC欠乏症; プロテインS欠乏症; 悪性新生物; 抗リン脂質抗体症候群; 播種性血管内凝固; 肥満	肺塞栓症(肺塞栓症) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 胸痛(胸痛) フィブリノゲン増加(フィブリノゲン増加)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	後遺症あり 軽快 軽快 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少を新たに発症しておらずプライトン分類を「5」と評価します。	
15789	80歳	男性	2021/07/19	2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/08/01 2021/07/20 2021/07/20	不明	コミナティ筋注	ファイザー	EW0201	2回目	末梢動脈閉塞性疾患; 食道癌	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 動脈血栓症(動脈血栓症) 末梢動脈閉塞(末梢動脈閉塞) 末梢動脈閉塞性疾患(末梢動脈閉塞性疾患) 疼痛(圧痛) 四肢痛(四肢痛) チアノーゼ(チアノーゼ) 出血性素因(出血性素因) 間欠性跛行(間欠性跛行) 皮疹・発疹(紅斑(紅斑)) 紫斑(紫斑) 皮下出血(皮下出血) 皮膚変色(皮膚変色) 点状出血(点状出血) 浮腫(浮腫) 熱感(熱感) 末梢腫脹(末梢腫脹) 倦怠感(倦怠感) 発熱(発熱)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2021 2021	軽快 軽快 回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少を評価するための情報が不足しています。	
15891	49歳	男性	2021/10/06	2021/11/01 2021/10/15 2021/11/02 2021/11/02 2021/11/15 2021/10/15	不明	コミナティ筋注	ファイザー	FH0151	2回目	タバコ使用者; 咳嗽; 食物アレルギー	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 血栓症(血栓症) 抗リン脂質抗体症候群(抗リン脂質抗体症候群) カルジオリピン抗体陽性(カルジオリピン抗体陽性) 浮腫(末梢性浮腫) 末梢腫脹(末梢腫脹)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1		
15964	55歳	男性	2021/09/07	2021/09/11 未記入 2021/09/11 2021/09/11 2021/09/11 2021/09/11 2021/09/11	4	コミナティ筋注	ファイザー	不明	2回目	タバコ使用者	血小板減少症(血小板減少症) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 倦怠感(倦怠感) 疼痛(疼痛) 発熱(発熱)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2021/09/19 2021/09/19	不明 軽快 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	血小板減少症を伴う血栓症について:新たな血小板減少の発症及び血栓症/血栓症の存在(造影CTによる画像所見において、血栓症(右肺動脈、下大静脈等)あり)がいずれも確認されています。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	注: TTSの場合は、ワクチンとTTS症例としての評価。TTS以外の場合は、ワクチンと症状との評価。	専門家の意見	備考
16167	81歳		2021/09/15	2021/09/17 2021 2021 2021 2021/09/16 2021/09/15 2021/09/15 2021/09/16 2021/09/16 2021/09/16 2021/09/16 2021/09/16	不明	コミナティ防注	ファイザー	不明	2回目	高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 消化管壊死(消化管壊死) 腸管虚血(腸管虚血) 発作性不整脈(発作性不整脈) 低カリウム血症(血中カリウム減少) 腹痛(上腹部痛) 悪心・嘔吐(悪心) 白血球数増加(白血球数増加) 転倒(転倒) 脱水(脱水) 落ち着きのなさ(落ち着きのなさ) 意識消失(意識消失)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2021/09/16	死亡 死亡 死亡 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を評価するための情報が不足しています。	
16195	56歳	男性	2021/05/21	2021/05/24 2021/05/24 2021/05/24 2021/05/24 2021/05/24 2021/05/24	3	コミナティ防注	ファイザー	EY5420	1回目	ステント留置: 労作性呼吸困難: 咳嗽: 心臓内血栓: 急性心筋梗塞: 治療手技: 狭窄: 糖尿病: 肝臓病異常: 胃腸出血: 虚血性心筋症: 血栓症: 輸血	2021/06/09 2021/06/09 2021/06/09 2021/06/09 2021/06/09 2021/06/09 2021/06/09	後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	塞栓症について、患者背景や経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種との関連性は評価できない。 血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少症を評価するための情報が不足しています。		
16519	14歳	男性	2021/11/19	2021/11/19 2021/11/20 2021/11/20 未記入 未記入 未記入	0	コミナティ防注	ファイザー	FK6302	2回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺梗塞(肺梗塞) 血栓症(血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) フィブリノゲン増加(フィブリノゲン増加)	2021 2021 2021 未記入 未記入 未記入	後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について、基礎疾患のない14歳の男性です。 2回目のコミナティ接種後に血栓症/血栓症/血栓症を示唆する臨床症状を認めるもの、新たな血小板減少の発症は認める所見を認めておらず、プライオン分類を「5」と評価します。なお、TTSと診断するための所見が報告されておらず、因果関係を評価することは困難です。	
16732	77歳	女性	2021/07/05	2021/07/12 2021/07/12 2021/07/10	5	コミナティ防注	ファイザー	不明	1回目	アルツハイマー型認知症	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 食欲減退(食欲減退)	未記入 未記入 未記入	未回復 未回復 未回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少を新たに発症しておらずプライオン分類を「5」と評価します。	
17024	47歳	女性	2021/12/16	2021/12/16 2021/12/18 2021/12/19 2021/12/17 2021/12/17 2021/12/17	0	コミナティ防注	ファイザー	FK8562	3回目	浮動性めまい: 肥満: 呼吸器管狭窄症: 高血圧	免疫(免疫) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 肺塞栓症(肺塞栓症) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難) 運動低下(運動性低下) 浮動性めまい(浮動性めまい)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 軽快 軽快 軽快 軽快	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について、血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライオン分類を「4」と評価します。	
17281	75歳	女性	2021/07/04	2021/08/10 2021/08/03 2021/08/10 未記入 2021/07/05 2021/07/05 未記入 2021/08/10 未記入 2021/08/10 未記入 2021/07/08 未記入 2021/07/05 2021/07/05	1	コミナティ防注	ファイザー	EY5423	2回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少性紫斑病(免疫性血小板減少症) 血小板減少性紫斑病 血小板減少症(血小板減少) 心不全(心不全) そう痒症(耳そう痒症 そう痒症) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難) 粘膜出血(粘膜出血) 紫斑(紫斑) 皮下出血(皮下出血) 点状出血(点状出血) 状態悪化(状態悪化) 倦怠感(倦怠感) 体液貯留(体液貯留) 皮疹・発疹・紅斑(発疹) 発熱(発熱)	未記入 2021	死亡 死亡 不明 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	ワクチン接種後に新たな血小板減少(2000/μL)を認めています。TTSとして報告されていますが、臨床症状及び検査所見から明らかな血栓症は確認できず、ワクチン接種後に発症した免疫性血小板減少症(ITP)であると考えられ、プライオン分類を「4」と評価します。 患者の血小板数は、副腎皮質ステロイドによる治療により速やかに基準値レベル(22.9万/μL)まで改善しており、その後、ステロイド漸減中のITP増悪伴う死亡であることが報告されています。詳細な経過に関する情報が不足しているため、死亡との因果関係を判断することは困難です。 なお、ITP患者においてワクチン接種後に病状が増悪する症例が報告されており、関連学会からも注意喚起がなされているため、当該事象については注視しておくことが望ましいと考えます。 以上より、現時点ではTTSと死亡との因果関係は否定的であると考えます。	
17347	75歳	女性	2021/08	未記入 未記入	不明	コミナティ防注	ファイザー	不明	2回目	外科手術: 消化管間質性腫瘍	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) ヘッホ・シェーンライン紫斑病(ヘッホ・シェーンライン紫斑病)	未記入 未記入	不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について、血栓症/血栓症の存在を評価するための情報が不足しています。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の 因果関係評価	専門家の ブライントン分類 レベル	専門家の意見	備考
17529	97歳	女性	2022/01/28	2022/01/30 2022/01/30	2	コナチン注	ファイザー	FK6302	3回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 心筋梗塞(心筋梗塞)	未記入 未記入	死亡 死亡	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少を評価するための情報が不足しています。血栓症/血栓症の存在を評価するための情報が不足しています。以上より、現時点ではTTSと死亡との因果関係を判断することは困難です。	
17695	71歳	男性	2021/07/04	未記入 2021/07/04 2021/07/04 未記入 2021/07/04 2021/07/04 2021/07/04 未記入 2021/07/04 2021/07/04 2021/07/04 未記入	0	コナチン注	ファイザー	FA7338	2回目	アミロイドーシス; パセドウ病; 不整脈; 塞栓症; 外科手術; 心拍数異常; 甲状腺機能低下症; 肝硬変; 脂質異常症; 脳梗塞; 高尿酸血症; 高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 大脳動脈塞栓症(大脳動脈塞栓症) 脳ヘルニア(脳ヘルニア) 塞栓性脳卒中(塞栓性脳卒中) 意識障害(意識変容状態) 脳梗塞(脳梗塞) 斜視(斜視) 頸動脈閉塞(頸動脈閉塞) 左室肥大(左室肥大) 悪心・嘔吐(嘔吐) 脳虚血(脳虚血) 片麻痺(片麻痺) 脳血管発作(脳血管発作)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	死亡 死亡 死亡 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	1	新たに血小板減少(15万/uL未満)を認めること、画像診断において血栓症/血栓症の存在が確認されていることからブライントン分類を「1」と評価するもの、以下の点等から接種との因果関係を判定するための情報が不足していると考えます。鑑別診断に必要な情報の不足(心原性脳塞栓症・TTP・ITP・APS等)・抗体検査に関する情報の不足(抗PF4抗体(ELISA法))	
17725	82歳	女性	2022/02/05	2022/02/02 2022/02/05 2022/02/07 2022/02/05 2022/02/07 2022/02/07 2022/02/05 2022/02/05 2022/02/05	不明	コナチン注	ファイザー	FK0595	3回目	高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血栓症(血栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難) 悪心・嘔吐(悪心) 片麻痺(片麻痺) 構音障害(構音障害) 浮動性めまい(浮動性めまい) 異常感(異常感) 倦怠感(倦怠感)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	
17741	72歳	男性	2022/02/04	2022/02/06 2022/02/06 2022/02/06 2022/02/06 2022/02/06 2022/02/06	2	コナチン注	ファイザー	FH3023	3回目	報告なし	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 失語症(失語症) 片麻痺(片麻痺) 構音障害(構音障害) 脳血管発作(脳血管発作)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	未回復 未回復 未回復 未回復 未回復 未回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	5	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「5」と評価します。	
17829	95歳	男性	2022/02/14	2022/02/15 2022/02/15 2022/02/15 2022/02/15 2022/02/15 2022/02/15	1	コナチン注	ファイザー	FL1839	3回目	喘息; 脳梗塞; 高尿酸血症; 高血圧; 高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) けいれん(痙攣発作) 意識障害(意識変容状態) 脳出血(脳出血) 運動障害(運動障害) 脳血管発作(脳血管発作)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	未回復 未回復 未回復 未回復 未回復 未回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	
17976	56歳	男性	2021/08	2021/09 未記入 2021/08 2021/08 2021/08	不明	コナチン注	ファイザー	FD0889	1回目	報告なし	血管炎(血管炎) TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血小板減少性紫斑病(血小板減少性紫斑病) 疼痛(疼痛) 内出血(内出血) 発熱(発熱)	未記入 未記入 未記入 未記入 2021 2022	未回復 不明 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	
18163	84歳	男性	2022/02/05	2022/02/05 2022/02/05 未記入 未記入 2022/02/05 2022/02/14 2022/02/14 2022/02/05	0	コナチン注	ファイザー	不明	3回目	心房細動; 慢性心不全; 高尿酸血症; 高血圧	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 血栓症(血栓症) 肺動脈血栓症(肺動脈血栓症) 腎梗塞(腎梗塞) 肺陰影(肺陰影) 食欲減退(食欲減退) 悪心・嘔吐(嘔吐/悪心) 脱水(脱水) 体調不良(体調不良)	2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26 2022/02/26	回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	
18189	81歳	女性	2022/02/26	2022/02/27 2022/02/27 2022/02/27 2022/02/27 2022/02/27	1	コナチン注	ファイザー	不明	3回目	乳癌; 胆管癌; 間質性肺炎	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 間質性肺炎(間質性肺炎患) 意識障害(意識変容状態) 塞栓症(塞栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸不全)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 不明 不明 不明 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	
18199	80歳	男性	2022/02/14	2022/02/19 2022/02/19 未記入	5	コナチン注	ファイザー	FK7441	3回目	動脈硬化症; 小腸切除; 慢性腎臓病; 消化管壊死	視力障害・低下(視力低下) 失明(失明) TTS(血小板減少症を伴う血栓症)	2022/02/25 2022/02/25 未記入	後遺症あり 後遺症あり 不明	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライントン分類を「4」と評価します。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名 (PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の因果関係評価	専門家のプライトン分類レベル	専門家の意見	備考
18211	70歳	女性	不明	未記入 2021/11/20 2021/11/20 2021/11/20 2021/11/20 2021/11/20	不明	コミナティ筋注	ファイザー	FA4597	2回目	関節リウマチ	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 深部静脈血栓症(深部静脈血栓症) 後天性血友病(後天性血友病) 四肢痛(四肢痛) 歩行障害(歩行障害) 筋肉内出血(筋肉内出血)	未記入 2021 2021 2021 2021 2021	不明 回復 回復 回復 回復	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライトン分類を「4」と評価します。	
18248	80歳	男性	2022/02/18	2022/02/18 2022/02/18 2022/02/18 2022/02/18	0	コミナティ筋注	ファイザー	FM3289	3回目	胃癌	TTS(血小板減少症を伴う血栓症) 脳梗塞(脳梗塞) 片麻痺(片麻痺) 構語障害(構語障害)	2022 2022 2022 2022	後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり 後遺症あり	血小板減少症を伴う血栓症	γ	4	血小板減少症を伴う血栓症について:血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライトン分類を「4」と評価します。	

※予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く。)について、報告状況をもとに集計を行った。アナフィラキシーは、接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バクセゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。TTSは、いずれのワクチンも令和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。

※集計対象のMedDRA PT(ver.25.0)は以下のとおり。

アナフィラキシー:アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様ショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応

心筋炎:免疫性心筋炎、好酸球性心筋炎、巨細胞性心筋炎、心筋炎、自己免疫性心筋炎、心筋心膜炎

心膜炎:心膜炎、胸膜心膜炎、自己免疫性心膜炎

TTSは、MedDRA(ver.25.0)にて、TTS関連事象を集計。

※コミナティ筋注の追加免疫に係る副反応疑い事例(2/1以降に新規又は追加報告されたものを除く。)においては、症状に対するMedDRA PTに加え、追加免疫であることを明確化するため「免疫」が報告されている。したがって、「免疫」は副反応疑い事例ではない。